

今期の一般質問を通じた政策提言と実績をお伝えします。

令和4年9月定例会

中学校の部活動地域移行について (国の方針 / 3年間の移行期間の後地域へ移行)



実情に合わせ
中学校の制服の選択制を実施すべき

次年度実現



生徒の個性と実用性、さらにジェンダーフリーの必要性に合わせて現行の制服も含め、ブレザー、スカート、スラックス等の選択制の実施を

西新地地区の立地を生かした再開発の早期実現を

この地区の再開発には賛否両論あったが今後の駅周辺事業の効果や知立市の将来に大きく影響する。

3年以上再開発の必要性を提言しようやく昨年度都市決定に至った。

今後、遅延することなく円滑な事業推進を。

計画策定



令和4年度12月定例会

安心して暮らせる高齢化社会

人生100年時代、生涯生き生き現役社会の実現と知立市の地域性にあった地域包括ケアシステムのづくりを。

社会福祉協議会が介護の中心的3事業からの撤退と聞く。

問題では。今後の明確な方針を示すべき。



観光交流センターが知立まちづくり会社の指定管理に歴史的資源を生かし文化振興、地域交流を軸とした観光事業を。東海道の整備の遅れは甚だしい。街並みや街道の整備は大きな費用をかけず知立らしい歴史的町並み再生を。